



EAST JAPAN DRIFT SERIES

2024

大会規則書

主催：FLUKE走行会 エフテックコム株式会社

2024 EAST JAPAN DRIFT SERIES

第1章 大会名称

EAST JAPAN DRIFT SERIES 東日本ドリフトシリーズ プレシーズン

第2章 開催日程

第1戦	5月25日(土)	つくるまサーキット
第2戦	8月23日(金)	日光サーキット(今回は)逆走ロング
第3戦	11月29日(金)	日光サーキット ロング

第3章 開催クラス

1) EJDSクラス

第4章 開催主催者、所在地 F L U K E 走行会

(エフテックコム株式会社)

〒329-1117 栃木県宇都宮市叶谷町47-47

TEL 028-672-8680 FAX 028-672-8681

第5章 募集台数

- 1) 参加受付台数は、EJDSクラス最大35台とする。（開幕戦は25台程度の予定）
(1クラス最大10台、4クラス)

第6章 参加資格および参加時に必要なもの

各サーキット規則を優先し行われる。

- 1) 18歳以上の方は、普通運転免許取得者であること。
2) 18歳未満の方は、保護者同伴が条件とし出場を許可する。
3) 参加出来るライセンスの種類他

① D1、D1-A、D1-B、FDJ1、FDJ2-3ライセンス所持者
　日光ドリフトビクトリー追走クラス前年度ポイントホルダー
(2025からはシリーズベスト16からの予定)
各ライセンスはチェックしませんが、ライセンスが無い事が発覚した場合
リザルト抹消となります。

各サーキットのルールを守れる方。

- ② 本年度D1及びFDJ1出場者は参加出来ません。
③ D1スーパーライセンス保持者は参加出来ません。

- 4) 参加時に必要なもの

- ① 有効な上記ライセンス
② 運転免許証(18歳以上の場合)
③ エントリー用紙(18歳未満の方の場合で、保護者の署名&捺印が必要)
④ テクニカルパスポート(チェックリスト)

※テクニカルパスポートは大会当日に必ず持参もしくは記入してください。

参加確認時に提出できない場合は参加不受理となります。

第7章 参加方法及び受付開始と締切

参加受付開始：開催日より 1 ヶ月前からとなります。

参加方法

① 現金書留の場合、

上記大会事務局まで参加申込用紙と参加料金を同封の上送付してください。

②窓口持参の場合

上記大会事務局へ参加料金をお持ち下さい。

※FAXのみの受付はおこなっておりません。

- 1) 現金書留および窓口持参の場合、受付開始日より前に届いたエントリーはペナルティとし、開始日の翌日エントリーとなりますのでご注意ください。

③WEB エントリー

F L UKE 走行会ホームページ内にある WEB 予約から受付可能です！

WEB 申込完了後 所定口座に参加費を入金完了順のエントリーになります。

（入金完了にて申込完了となります。振込の場合は振込手数料はご負担ください）

※WEB 申込が完了してからのキャンセルはできませんのでご注意下さい。 <https://www.fluke-run.com>

エントリー用紙 FAX 番号 028-672-8681

参加費の振込先： カード決済、PayPay決済対応

PayPay銀行 ビジネス営業部 〇〇5

普通口座 2339786 フルークソウコウカイ

※受付は先着順とし定員となりしだい締切となります（キャンセル待ちは 5 台までとする）

第8章 参加料及び保険料

- 1) EJDSクラス 33,000 円（保険＆税込）

- 2) 定員に達した場合は、参加費の返金に関しては事務手数料 1,000 円を差引いた金額を返金額となります。必ず事前に空き状況の確認をして下さい。

※ キャンセル待ちの参加費の返金振込みは手数料が差し引かれます。

※ 参加費には入場料 1 名（参加本人のみ）が含まれます。同乗者、ピットクルーの方は別途入場料が必要となります。

第9章 参加受理と参加拒否

- 1) 参加者には大会事務局より受理メールが発行されます。

- 2) 大会開催日より 8 日前まではキャンセル及び参加料は返金できますが、7 日前より返金はできませんので予めご了承下さい。

返金の際は、手数料 1,500 円を引いたうえ振込にて対応します。

第10章 ドライバーの装備

- 1) ヘルメットはフルフェイスのみ。(あご紐は必ず締めること)
フェイスマスク必須(2024年は猶予)、ハンスは推奨
- 2) レーシングスーツ必須(2024年は猶予)(配信テロップに人物写真を使います)
- 3) レーシングシューズ必須(2024年は猶予)
- 4) レーシンググローブ必須
上記装備品は、EJDSでは規格を指定しませんが、上位大会はFIA規定がありますのでそちらに合わせた物をおススメします。

第11章 車両規定・車検

仮ナンバーで来場した場合 エントリーの受付はいたしません。

※車検がない車は必ず積載車でお越しください。

※EJDSでは、タイヤはワンメイクでの開催となります！ 2024年

SHIBATIRE R23 TW300 サイズ問わず(1年ごと変更を検討)

購入先は、主催から注文可(EJDS参戦特別価格)(別記)または取引先からの購入可

- 1) 4点式以上のシートベルトの装着必須(取付方法注意)
- 2) 消火器の車内装着必須(緊急時はすぐに取れるようにしっかりと固定する事)
- 3) けん引フック装着必須(純正可、但しバンパーに隠れていないこと←重要)
また、装着箇所明示の為の矢印ステッカーは必須とする。
- 4) マフラー音量が105db以下の車両となります。(直管不可)(サーキット特別規定)
練習1本目にて計測します。超えてしまった場合、2本目で基準値を下回らない場合は、以後のヒートは出走することができません。(日光サーキットの場合)
※地域住民のご理解の下 サーキットは運営しております。
- 5) オイル漏れ等のおそれのある車両は走行できません。
- 6) 脱落の恐れのある部品類は外すかしっかりと固定すること。
- 7) フロントバンパー、リアバンパーは必須
※競技中は原則として装着の状態で走行してください。
※万一 競技中に破損してしまった場合はこの限りではない。
- 8) 灯火類の装備・装着と正常に動作する事。(ヘッドライト、ウィンカー、テールランプの動作確認あり)※注意:灯火類がそれぞれ動作しない場合は車検不合格とし失格となる。
- 9) オープンカー、グラストップなどルーフに強度のない車両は安全面を重視し、3点式以上のロールゲージを必着とする。(サーキット特別規定)走行中は屋根を装着して走行すること。
- 10) 練習走行中に音量検査、安全基準検査を行います。

合格の場合、合格シールをオフィシャルより受け取り、外から見えやすい位置に必ず貼ること。

- 11) フロントウインドスクリーン、サイド(運転席・助手席)は公道で使用許可された認証マークの合わせガラスでなければならない。且つ、ヒビ等がないこと。
- 12) リアウインドまたは後部席のサイド(4ドアの場合)は純正またはOEM製の窓ガラスを強く推奨する。
- 13) 燃料タンクを室内に設置する場合、コックピットからスチール製またはアルミ製のバルクヘッドで恒久的に隔離する必要がある。また、ロールゲージ構造内に収める事を強く推奨する。
- 14) 運転席、助手席ドアが純正でない場合、サイドバー(1本以上)でコックピットが保護されていること

第12章 競技規定

練習走行

- 1) トラブルにより赤旗中断となった場合でも時間の延長はありません。

予選

- 1) 単走方式により2トライ上位 ベスト16台を選出
- 2) 参加者は必ず予選に参加しなくてはならない。
参加出来ない場合は、リタイヤとして追走へ進めません。
- 3) コースイン後すぐに、車両トラブル等で走行できない場合でも
自身の出走順番の変更は出来ません。
- 4) 前車がスタートした後、スタート位置につけない場合は
その当該ヒートは失格となります。
- 5) スタート位置手前の待機エリアまで、1名のメカニックが入れます。
エアチェック&冷却&軽微な作業のみ
自身の走行順に間に合わない場合、当該ヒートは失格となります。

決勝(トーナメント)

- 1) ベスト16台でのトーナメント方式(D1GP D1lightsと同じ)となる。
- 2) 練習・先行・後追 各1本で勝敗を決定。
ベスト16・・・ウォーミングアップ走行1本あり（流しウォームアップあり）
ベスト8～・・・コースインウォームアップとする。（流しウォームアップ走行ナシ）
(冬場や天候により入れる場合がある)
(ウォームアップはサーキットにより専用場所にて行う場合あり)
- 3) トーナメントの枠は予選2回戦通過者1位と16位、2位と15位、
3位と14位……となる。
- 4) 再対戦はベスト16では0回、ベスト8以降は全ての対戦で1回までとする。
同判定の場合、単走上位の勝ちとする。
- 5) 追走判定は、3名のジャッジにより決定する（得点方式ではなく）
- 6) 対戦者が時間内にスタートラインに着けない場合は単独でスタートしてコースを
一巡する事で次の対戦への進出権を得る事ができる。
- 7) スポッターエリアへはドライバー1名に対して1名迄可能です。
スポットエリア内に入れる時間は追走ラウンドが始まる前または、決勝中の休憩時
間のみとなります。（時間の制限は、日光サーキットの場合）
- 8) 審査中に車両トラブルがあった場合は以下の通りとする
- 9) トラブル発生で走行できることをオフィシャルまたは、スターターに告げ車両の修
業を可能とする。
- 10) オフィシャルが競技長に報告後、修理可能時間を設定（暫定5分）し、損害を受けた
修理に時間がかかりそうな場合、次の対戦相手を先に行い競技を続行する。
この場合、次の対戦相手が終了するまでに修理を完了しなければならず、完了しなかつ
た場合、敗退となるとなり、5)により進出権を得る。

第13章 ポイントに関する事項

- 1) ポイント表（2024D1 規定と同じ規定にて順位を決定する）
- 2) ドライバーシリーズポイントが同点の場合は、当該大会成績上位順としシリーズ順位を決定する。

順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
1	25	5	13	9	8	13	4
2	21	6	12	10	7	14	3
3	18	7	11	11	6	15	2
4	16	8	10	12	5	16	1

第14章 ラウンド賞典

- 1) 優勝～3位までトロフィー＆副賞

第15章 シリーズ賞典及び権利

- 1) シリーズランキング
1位～6位まで賞金
その他の賞典については主催から発表される。

第16章 審査員

- 1) D1 審判員ライセンス所持者 2名または、1名以上とする。MC 3戦とも 鈴木 学氏
追走の際はMCが3人目を行う（MCが審査適応ではない場合は、別途審査委員を用意する）

第17章 審査方法及び審査コーナー

- 1) 大会各戦の審査員が当日発表
- 2) 事前にホームページにて告知する。
1)、2) のいづれかとする。

第18章 ペナルティーについて

- 1) ドライバーズミーティング欠席 失格
- 2) 車両規定違反 失格
- 3) フラッグ無視 失格
- 4) チェッカー後のドリフト 失格
- 5) 他選手とのトラブル等（関係者含む） 失格
- 6) 同伴者名の虚偽申請 失格
- 7) その他のペナルティーについては大会運営者、審査員にて判断となります。

第19章 その他

- 1) イベントスタッフ、オフィシャルの指示に従わない選手はペナルティーの対象となり失格となる場合があります。
- 2) ピット内での喫煙はご遠慮下さい
- 3) 駐車スペースに関しては、コースパドックは競技車輛のみとなります。
- 4) 本大会参加にあたり練習走行開始時には必ず配布されたゼッケンを左右に貼ること。

ゼッケン…両ドア付近

- 5) 本イベントで撮影された映像素材、提供素材および写真撮影素材の肖像権、著作権は主催者であることを承諾致します。
- 6) Rd.2よりポイント5位までの選手は赤ゼッケンとなります。
- 7) スポッターは事務局にて申請を行って下さい。その際に発行されるスポットアーティスト証明書（専用リストバンド）が無い場合はスポットアーティストエリアには立入禁止となります。
撮影の為にスポットアーティスト席に入ることは出来ません。
未申請のスポットアーティストがスポットアーティスト席に入った場合、該当の選手は失格となります。
(日光サーキットの場合)
- 8) 各サーキット走行規定は遵守してください。

スポットアーティスト申請およびパスについて

- 1) スポッターパスはドライバー1名に対して1枚のみ発行可能となります。
 - 2) 受付は大会事務局にて行っています（誓約書記入、本人確認、保険込（2,000円）の費用）
(日光サーキットの場合)

スポットアーティストはドラミ終了後、事務局にて申請を行って下さい。
その際に発行されるスポットアーティスト証明書（専用リストバンド）
が無い場合はスポットアーティストエリアには立入禁止となります。
撮影の為にスポットアーティスト席に入ることは出来ません。
 - 3) 切れた場合の再発行は、最初の申請手続きのやり直しとなります。
 - 4) 未申請のスポットアーティストがスポットアーティスト席に入った場合、該当の選手は失格となります。
 - 5) (スポットアーティストパスは当日発表)
-
- 4) スポットアーティストエリアは審査席正面から見て左側になります。
(審査席のエリアには入れません)
 - 5) オフィシャルの指示に従ってください。

ナンバーの無い車両については積載車にて必ず来場してください。

仮ナンバー車両では来場しないようにお願いします。

万一 仮ナンバー車両で来場した場合 朝の受付受理はできませんので予めご了承下さい。